**第3学年2組　音楽科学習指導案**

**１　題材名**　「音を合わせて楽しもう」

**２　本時の学習指導**（ ３ / ７ 時 ）

（１）本時の目標

　　○我が国の音楽の特徴や、音のつながりによる雰囲気の変化を感じ取り、そのよさを生かして即興的に表現するようにする。

（２）本時で主に扱う[共通事項]：ア　旋律　リズム

（３）展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学習内容　・学習活動 | 　　　　 内は学習活動に即した評価規準指導上の留意点（・）評価規準と評価方法【　】 | 時間 |
|  １　学習の雰囲気をつくる。　　・「校歌」、「歌の力」を歌う。・お囃子の特徴を想起し、前時の内容を振り返る。 ２　3つの音を使い、リコーダーで即興的な表現をする。　　・各自で1小節～２小節の旋律をつくり、発表する。　　・友達の発表から、「つづく感じ」の旋律と「終わる感じ」の旋律を見つける。 ３　各自がつくった旋律をグループでつなげる。　　・グループで旋律のつなぎ方について考える。　　・どのような意図をもってつなげたのか考えと演奏をグループごとに発表する。 | ・明るく和やかな雰囲気をつくるために、気持ちよく声を出して歌えるようにする。・姿勢や呼吸についても適宜指導を行い、豊かな声づくりをする。・特徴を思い起こしやすくするために、太鼓や筝などの口唱歌を唱えたり、太鼓でリズムを打ったりなどする。・「ラ」、「ド」、「レ」の三音のみを扱うことで、お囃子の雰囲気を味わう学習に容易に取り組めるようにする。・その取組を各自や各グループの演奏に生かせるようにするために、他の児童の参考になる旋律の作り方や演奏ができるグループを全体に紹介する。・まとまりのある音楽をつくるために、旋律の「つづく感じ」と「終わる感じ」に注目できるようにする。○音楽表現の技能【演奏の聴取】我が国の音楽の特徴や、音のつながりによる雰囲気の変化を感じ取り、そのよさを生かして即興的に表現している。 | 10’15’20’ |